



## 日本学生科学賞和歌山県審査で県知事賞他、多数受賞！！

11/9(土)に読売新聞和歌山局にて日本学生科学賞和歌山県審査の表彰式がありました。本校からは昨年度環境科学科2年生が行った課題研究を応募し、物理ゼミの「小型中継機を用いた通信インフラの迅速な復旧」が和歌山県知事賞、生物ゼミの「天然記念物の再指定を目指して～ブドウハゼの原木調査～」が和歌山県議会議長賞、化学ゼミの「柿タンニンからの半合成素材の開発」が和歌山県産業教育振興会長賞を受賞しました。課題研究をこういう形で評価して頂き、表彰式に出席した3年生は嬉しそうでした。今年度課題研究に取り組んでいる2年生も来年度是非応募して下さいね。



## きのくに科学オリンピックに出場し、第2位、第3位となりました。

令和元年度きのくに科学オリンピックが10/19(土)南コミュニティセンターで筆記競技の部、11/10(金)に中央コミュニティセンターで総合競技の部が行われました。本校からは、4チーム出場しました。結果は、環境科学科2年生のチームが第2位、環境科学科1年生のチームが第3位となり、惜しくも科学の甲子園(全国大会)出場は叶いませんでした。4チームとも持てる力を存分に発揮し、懸命に競技に取り組んでいました。来年度は、今年度のリベンジをし、全国大会出場をもぎとってほしいです。頑張れ向陽生！！



## おもしろ科学まつりにブース出展。おもしろ科学大賞県知事賞受賞!

11月16日(土)、17日(日)に和歌山大学にて2019おもしろ科学まつり和歌山大会が開催されました。本校からは有志を募り、「プログラミングでマイコンを動かそう!」「-196℃の世界」「-79℃のおもしろ実験」「カエデの種子の模型を作ろう!」「めっちゃ簡単なモーターを作ろう!」の5ブースを出展しました。2日間で5500人の方に来場して頂きました。へとへとになりましたが、たくさん子どもたちに科学の面白さや楽しさ、不思議さを伝えることができました。参加した本校生徒たち自身も楽しんでいると同時にやりがいを感じ、充実した時間を過ごすことができました。また、「-196℃の世界」「-79℃のおもしろ実験」合同で“和歌山おもしろ科学大賞和歌山県知事賞”を受賞することができました。これを励みに来年度も子どもたちに科学の面白さや楽しさをより一層伝えられるよう努力していきたいと思います。文系理系問わず、興味のある生徒は、来年度是非参加して下さい。

